

岩手研本報

No.223

編集・発行

岩手県公立小中学校

事務職員研究協議会

総務部

令和7年7月31日

ごあいさつ

岩手県公立小中学校事務職員研究協議会
会長 清水 辺 誠

岩手県公立小中学校事務職員研究協議会は、今年60周年を迎えました。この節目の令和7年度総会にてご承認をいただき、会長を仰せつかりました。微力ではございますが、会員の皆様のご協力、ご支援を頂戴しながら、役員とともに一生懸命務めてまいります。

学校事務職員の職務が「事務をつかさどる」となった平成29年4月の教育基本法の改正から8年が経過しました。その目的は「事務職員の専門性を生かして学校の事務を一定の責任をもって自己の担任事項として処理し、主体的・積極的に校務運営に参画すること」ですが、その間、学校現場では多くの課題解決への対応が迫られ、現在では「多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成を加速すること」が必要とされています。多職種と協働して、従来の教職員集団から質の高い教職員集団へと変容するために経営参画という形で積極的に貢献することが必要ですし、「すべての子どもたちと学校のウェルビーイング」（日本発の調和と協調（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイング）を念頭において、教育的素養を持ったリソースマネージャーとしての役割を果たすことが、学校の成果向上をアシストすることに繋がります。

市町村管理運営規則で定める共同学校事務室についても、学校事務職員の仕事全体の中でも大きな割合を占めるようになっていきます。岩手県においては、共同実施として学校事務職員の資質向上や事務処理の適正化、学校事務職員への支援、市町村教育委員会との連携など大変有効なしくみとして平成18年から進めてまいりましたが、共同学校事務室となってから仕事が増加したと感じている方もいらっしゃると思います。教育DXも含め学校での働き方改革の必要性が叫ばれている昨今、学校事務職員も例外ではありません。今まで大変重要な役割を果たしてきた事務研活動とともに、今後どうあるべきなのか、教育関係団体と一緒に課題として捉えていかなければなりません。

平成20年から「いわてのグランドデザイン」の理念に基づいた実践と検証により研究成果を積み上げてきました。学校の機能強化を目的としたマネジメントモデルの転換が図られようとしている今こそ、未来の担い手である子どもたちの豊かな育ちを支援するために配置されている私たち学校事務職員がその役割を発揮し、「事務をつかさどる」私たちは、学校経営参画を高いレベルで実現していくために、その成果を次のステージに進めていく時です。「創造しよう！学校事務の将来像を～笑顔が広がる いい学校をめざして～」をテーマに、研究と研修、そして積極的な経験学習を繰り返しながら新たな学校事務を創造していくこと、県内すべての市町村立学校に所属する学校事務職員の皆様とともに、広い視点に立った様々な学びの場を提供し、学校事務の将来がどうあるべきか、共に考えるための参考となるような研究を続けていきます。



令和7年度 岩手県公立小中学校事務職員研究協議会総会

令和7年度の総会は、昨年度に引き続き書面表決により実施し、以下のように承認されました。

議案	結果
第1号議案 令和6年度事業報告の承認について	賛成多数により承認
第2号議案 令和6年度決算並びに監査報告の承認について	賛成多数により承認
第3号議案 令和7年度会費の免除について	賛成多数により承認
第4号議案 令和7年度事業計画（案）について	賛成多数により承認
第5号議案 令和7年度予算（案）について	賛成多数により承認
第6号議案 役員の選出について	賛成多数により承認
第7号議案 功労者表彰について	賛成多数により承認

第1回支部代表者会 令和7年6月20日(金) 会場:花巻市石鳥谷生涯学習会館

6月20日に行われた支部代表者会では、令和7年度事業計画について、総務部・研修部・研究部より説明・協議が行われました。



今年は県事務研創立60周年の年であり、記念誌発行や祝賀会等の事業を計画していること、次期研究大会計画について各支部へアンケートを依頼する予定であること、全事研との年次別課題の共通理解と研究の方向性を確認し、研究成果を高め、「目指す学校事務職員の

姿」に近づくことにチャレンジすること等、説明されました。

情報交流では、支部研究テーマ、研究・研修の進め方、教育委員会等との関わりや共同実施組織連携などが話題となりました。

令和7年度各支部の研究テーマ・内容は次のとおりです。

- (盛岡) 「時代に即応した学校事務の在り方」ーいわてのグランドデザインを軸にしてー
- (岩手) 学校の役に立つ事務職員になるための研究に取り組む
- (紫波) 「事務をつかさどる」を具現化する事務実践、事務改善を目指して
～町単位の課題解決から学校経営参画と人材育成（OJT）について考える～
- (花巻) 「花巻市の子どもの豊かな育ちを支援する」というミッションの実現に向けて
～令和8年度の県発表、9年度の全国発表を念頭に～
- (和賀) (1)学校全体の事務機能を組織的に向上させるための人材育成と協働体制のあり方を探る
(2)共同実施組織と連携し、学校事務における課題解決及び業務改善を図る
(3)これまでの研究実践の成果を継承し発展させる方策を探る
- (遠野) 業務改善(学校事務の各種システムを構築し、活用と定着による標準化をめざす)
- (胆江) 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務の実現をめざして」
～子どもの笑顔があふれる学校づくり～
- (一関) いわいのグランドデザイン ～みんながやってる実効策～
- (気仙) ①令和10年度県研究発表に向けた研究「大船渡班の実践を軸とした学校集金事務における課題把握と課題解決の取組の検討と検証」
②市町毎による時事の問題解決と情報交換による班別研修
- (釜石) 「教養を広げ、心身の健康を図りながら、学校事務を創造しよう」
- (下閉伊) 創造しよう、学校経営における学校事務を
- (九戸) 担当業務について困っていることや要望を共有し、新たなマニュアルを作成、既存のマニュアルを活用し、業務改善を図る
- (二戸) 「学校事務経営計画の策定と活用」への継続取組

第1回役員選考委員会 令和7年6月20日(金) 会場:花巻市石鳥谷生涯学習会館

支部代表者会に引き続き、会則第9条の2により第1回役員選考委員会が開催されました。運営細則第8条による役員選考委員長に門屋 剛氏（奥州市立岩谷堂小学校）、副委員長に五十嵐結紀氏が選任され、役員選考委員の役割、関係規約、組織作りが協議されました。



今後の予定…

第2回役員選考委員会（12月）

- ・役員の人選
- ・役員推薦依頼配布

第3回役員選考委員会（2月）

- ・役員推薦に基づき推薦者一覧、協議



令和7年度 新採用紹介

新規採用学校事務職員を紹介します。今回は、なりたい事務職員像についてお聞きしました。皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

伊藤 涼香 さん
(盛岡市出身)

盛岡市立杜陵小学校

共同学校事務室のみなさん
のような優しくて頼もしい事務
職員になることが目標です。先
生方からも頼りにされる事務職
員になりたいです。



佐々木 陽菜乃 さん
(盛岡市出身)

盛岡市立河北小学校

コミュニケーションを取り円滑
に作業を進められる事務職員に
なりたいです。



野村 悠斗 さん
(盛岡市出身)

盛岡市立山王小学校

初めの頃は、一人職で仕事に
不安を感じていましたが、先輩
事務職員の方々のご指導のお
かげで少しずつ不安感を減らす
ことができています。学んだこと
を活かして、先生方に頼られる
事務職員を目指して精進してい
きます。

工藤 尚紀 さん
(八幡平市出身)

八幡平市立西根第一中学校

私は将来、周りから頼られる
事務職員になりたいです。その
ために、日々の業務を着実に覚
えていき、自信を持って職務に
当たろうと思います。

仁昌寺 朱理 さん
(盛岡市出身)

岩手町立川口小学校

「事務のことは、この人に聞け
ばなんでも答えてくれる」と先生
方に頼りにされ、子どもたちや
保護者の方からも信頼される事
務職員になりたいです。

浅沼 愛和 さん
(紫波町出身)

矢巾町立徳田小学校

未熟ではありますが、正確で
丁寧な対応を心がけ、信頼され
る職員を目指して日々頑張りた
いです。



牛崎 美琴 さん
(花巻市出身)

花巻市立大迫小学校

担当分野において必要な知
識を有しており、他の機関と連
携して業務を適切に遂行するこ
とはもちろん、課題を発見し、改
善の提案をできるような事務職
員になりたいです。



田中 清兵 さん
(二戸市出身)

遠野市立遠野西中学校

子どもたちや先生方のためを
思い、学校を支え、運営していく
職員になりたいです。業務の幅
を広げて知識を高め、日々精進
していきます。

千葉 迅人 さん
(平泉町出身)

一関市立厳美小学校

私が目指す事務職員はまず
自立した職員になることです。
処理をスムーズに行いチームの
一員としてより良い学校づくり
に貢献したいと思います。

谷岡 日向大 さん
(一関市出身)

一関市立興田小学校

私は、いつも助けてくださる方々のような、頼りになる事務職員になりたいです。そのためにもまずは、日々の業務を覚え、自立できるよう頑張ります。

永澤 しほ さん
(一関市出身)

一関市立一関東中学校

今は1年目でまわりの方々に助けていただいているので、ひとりでも仕事をこなせるようになりたいです。また、先生に頼られるような事務職員になりたいです。

伊藤 妃呂 さん
(奥州市出身)

平泉町立平泉中学校

私は親しみのある学校事務職員を目指します。今は業務に精一杯ですが、一人職だからこそ日々生徒や先生方と積極的に関わり、自分の職場での在り方にもこだわっていきたいです。

菊池 直也 さん
(奥州市出身)

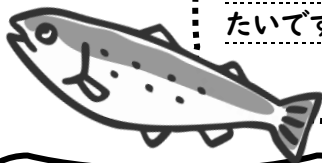
大船渡市立吉浜小学校

正確かつスムーズな業務ができること、そして、教職員や保護者ともコミュニケーションをとり、信頼される事務職員になりたいです。

安部 和真 さん
(花巻市出身)

陸前高田市立気仙小学校

1人で幅広い業務をこなすことは大変ですが、たくさんのことを日々学び、先生方からの信頼を得られるよう頑張ります。



工藤 由実子 さん
(盛岡市出身)

宮古市立田老第一小学校

冷静に判断し、正確な処理を行う事務職員になりたいです。そのために、一つ一つの学びや経験を大切に日々の業務に励んでいきます。

三澤 瑛 さん
(盛岡市出身)

宮古市立新里小学校

適切な事務処理を行いながら、行事等での児童との交流を通して、学校運営にも関われる事務職員になりたいです。

日向 爽良 さん
(久慈市出身)

久慈市立平山小学校

学校全体の動きを客観的に把握して、服務関係や給与関係などスムーズに進められる事務職員になります。

畠山 優来 さん
(秋田県大館市出身)

洋野町立中野中学校

一つひとつの仕事に責任をもって向き合える事務職員を目指しています。未熟だからこそ努力を重ね、わからないことを素直に吸収する姿勢を大切にしたいです。

渡辺 奏 さん
(盛岡市出身)

一戸町立一戸南小学校

自分は多くの場面で職場の方々から頼りにされると共に児童・生徒を想うことのできる事務職員になりたいです。



令和7年度岩手県公立小中学校事務職員研究協議会 理事・役員紹介 (敬称略)

県役員

会 長	清水 辺 誠	(花巻市立矢沢小学校)
副会長	石川 力行	(岩手町立沼宮内中学校)
副会長	宇部 憲子	(盛岡市立北陵中学校)
副会長	佐藤 謙一	(盛岡市立仙北中学校)
総務部長	八重樫 綾子	(遠野市立綾織小学校)
財務担当	富士原 尚子	(一関市立南小学校)
広報担当	田面山 沙希	(久慈市立久慈湊小学校)
研修部長	藤森 備子	(盛岡市立桜城小学校)
大会運営担当	荻野 風翔	(北上市立和賀西小学校)
大会財務担当	小泉 純弥	(陸前高田市立小友小学校)
研究部長	高瀬 史明	(花巻市立大迫中学校)
調査担当	菊池 和人	(釜石市立釜石中学校)
監 事	岩元 誠吾	(奥州市立水沢南小学校)
監 事	柏崎 友介	(大槌町立大槌学園)
監 事	大下 尚人	(軽米町立軽米中学校)
顧 問	下村 隆	(洋野町立種市中学校)

総務部理事

細川 美樹	(盛岡市立大慈寺小学校)	・	阿部 悠佳	(盛岡市立土淵中学校)
山崎 祐里	(岩手町立一方井小学校)	・	田代 啓悟	(久慈市立長内中学校)
佐藤 涼平	(洋野町立大野中学校)	・	長坂 征子	(雫石町立御所小学校)
千田 琉生	(遠野市立遠野小学校)	・	高橋 祐恵	(盛岡市立仁王小学校)

研修部理事

高橋 信三	(盛岡市立北松園中学校)
井戸上 翔	(八幡平市立安代小学校)
山本 麻衣	(矢巾町立不動小学校)
本波 龍海	(花巻市立南城中学校)
高橋 真未	(西和賀町立湯田中学校)
齊藤 丈	(遠野市立土淵小学校)
畠山 千春	(奥州市立水沢中学校)
吉田 孝治	(一関市立萩荘小学校)
菊地 かおり	(大船渡市立猪川小学校)
山崎 美香	(釜石市立鶴住居小学校)
相馬 由美子	(田野畑村立田野畑中学校)
田代 啓悟	(久慈市立長内中学校)
佐藤 匡	(一戸町立一戸小学校)



研究部理事

佐藤 哲司	(矢巾町立矢巾北中学校)	・	工藤 希美	(紫波町立古館小学校)
藤森 湖	(花巻市立宮野目中学校)	・	高橋 ユミ	(花巻市立桜台小学校)
熊谷 春那	(宮古市立崎山中学校)	・	千田 瑠依	(宮古市立花輪中学校)

編集後記

今回の発行にあたり、ご多忙の中ご寄稿してくださった新採用職員の皆様、ご協力いただいた支部事務局様、本当にありがとうございました。

今年度は 10 月3日(金)に第5回岩手県公立小中学校事務全体研修会が開催されます。また同日、創立 60 周年記念祝賀会も予定しております。どうぞ奮ってご参加ください。

暑さ厳しき折柄、何卒ご自愛のほどお願い申し上げます。(広報担当:田面山)